

広報 の み

Nomi City News Letter

4月号

2021 No.195

広報能美



浜小学校口交差点の新信号機点灯セレモニー（本紙9ページ掲載）

4月6日～15日は
春の全国交通安全運動

子どもや高齢者を守る
運転を心がけましょう！

主な
内容

- 新型コロナウイルス感染症に関する大切なお知らせ
- 令和3年度当初予算 能美市の予算と施策
- 能美根上駅リニューアル「の みバス」新車両ボタンタッチセレモニー

新型コロナウイルスPCR検査費用を助成します

能美市では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止と市民の安全・安心のため、PCR検査の費用を助成します。

▶ **対象者** 能美市に住所を有する、無症状の方で、次の①・②のいずれかを満たす方。

① 病院または診療所・福祉施設等に従事する方

② 濃厚接触者で健康観察期間を終えた方

※有症状者や濃厚接触者に対する行政検査は対象外です。

▶ **助成額・回数** 1人1回(1年度につき)14,000円(上限)

▶ **自己負担額** 検査費用と助成額の差額分

▶ **助成対象医療機関** 能美市内の医療機関

▶ **助成対象期間** 令和3年3月1日(月)～令和4年3月31日(木)

▶ **問い合わせ** 健康推進課 ☎58-2235 ㉠58-6897

引き続き感染対策をお願いいたします！

「密閉」「密集」「密接」しない！

●「ゼロ密」を目指しましょう。屋外でも、密集・密接には、要注意！

他の人と
十分な距離を取る！
(2メートル以上)

窓やドアを開け
こまめに換気を！

屋外でも密集するような
運動は避けましょう！

少人数の散歩や
ジョギングなどは大丈夫

飲食店でも距離を取りましょう！

- ・多人数での会食は避ける
- ・隣と一つ飛ばしに座る
- ・互い違いに座る

会話をするときは
マスクをつけましょう！
5分以上の会話は
1回の咳と同じ

電車やエレベーターでは
会話を慎みましょう！

感染者等への差別・誹謗中傷は絶対におやめください

新型コロナウイルス感染症は、誰もがかかる可能性がある疾患です。感染された人やその家族、医療従事者などに対する、不当ないじめや差別は決してあってはなりません。感染症に対する不安をおおるような言動や不確かな情報の拡散は慎み、冷静で良識のある対応をお願いします。

電話相談 みんなの人権 110 番 ☎0570-003-110 【受付時間】平日8時30分～17時15分

国民健康保険・後期高齢者医療保険 傷病手当金の延長について

国民健康保険または後期高齢者医療保険に加入の被用者(給与の支払いを受けている方)が、新型コロナウイルス感染症に感染、または感染が疑われ就労することができず給与を受けられない場合、傷病手当金を支給しています。

支給対象期間は、就労することができなくなった日から起算して3日を経過した日から就労することができない期間(令和2年1月1日から令和3年6月30日まで)です。

今後の感染状況において、延長される場合があります。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

▶ **問い合わせ** 保険年金課 ☎58-2236 ㉠58-2293

新型コロナワクチン接種コールセンターを開設しました！

能美市では、市民の皆さまに、安全・安心に新型コロナワクチンを接種していただくために国や石川県、能美市医師会等と連携し準備を進めています。

3月15日に、新型コロナワクチン接種に関するお問い合わせ専用のコールセンターを開設しました。不安なことや分からないこと等がありましたら、ご利用ください。

能美市では、ワクチンの供給量を踏まえ、65歳以上の方に優先順位を定め、順次、接種の開始を予定しています。対象者には、クーポン券(接種券)をお届けします。詳しくは、クーポン券(接種券)送付時に同封する案内をご覧ください。



能美市新型コロナワクチン接種コールセンター

☎0570-050670

【平日9時～17時】(有料)

(㉠57-4620)

こんな時はお電話ください

- ・クーポン券(接種券)について聞きたい
- ・他のワクチンとの接種間隔を知りたい
- ・接種の流れを知りたい
- ・ワクチンについて心配事を相談したい

ワクチン接種のスケジュール(予定)

ワクチンが安定して供給された場合を想定しています。供給の状況により変更する可能性があります。

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
医療従事者・救急隊員等		ワクチン接種					
高齢者施設に入所する65歳以上の方		クーポン券送付	ワクチン接種				
65歳以上の方(昭和32年4月1日以前に生まれた方)		クーポン券送付		ワクチン接種			
64歳以下の基礎疾患のある方					※詳細が決まり次第お知らせします		
上記以外の方							

※今後、国の動向に応じて実施していきます。

新型コロナワクチン接種の概要

▶ **接種回数** 2回(ファイザー社のワクチンの場合、3週間の間隔をあけて2回接種)

▶ **接種費用** 無料(全額公費)

▶ **接種場所** 能美市指定医療機関または集団接種会場

※詳細は個別通知や市ホームページ、今後の広報のみ、新聞折込チラシなどでお知らせします。

▶ **接種予約** 接種には予約が必要です。現在ワクチンの供給量が未定のため、接種の開始時期については決まり次第、市ホームページ(右記QRコード)や広報のみ、防災行政無線等でお知らせします。

▶ **問い合わせ** 新型コロナワクチン接種コールセンター(上記記載)



詳しくはこちら

能美市の予算と施策

問い合わせ 財政課 (☎ 58-2203 ㊟ 58-2290)

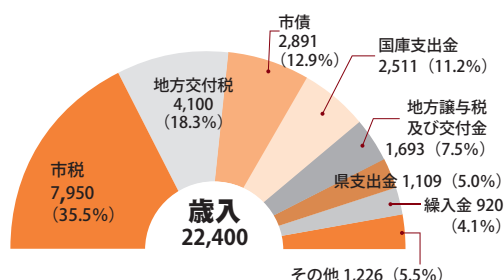
令和3年度 一般会計 224 億円

(前年度比 + 5 億 4,000 万円 + 2.5%)

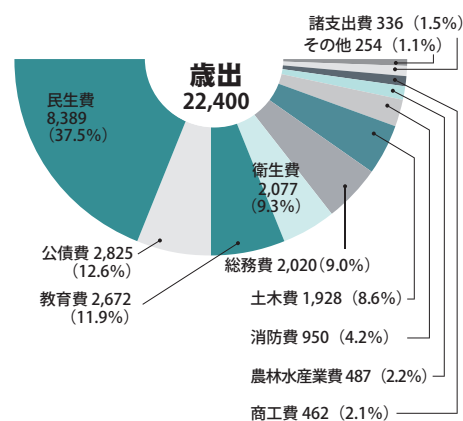
予算総額 406 億 1,480 万円

(一般会計・特別会計・企業会計を合わせた予算額)

対前年度比 + 8 億 7,160 万円 + 2.2%)



一般会計 歳入・歳出 (単位: 百万円)



特別会計・企業会計 当初予算

特別会計	
国民健康保険特別会計	45 億 4,600 万円
後期高齢者医療特別会計	6 億 6,100 万円
介護保険特別会計	45 億 2,520 万円
温泉事業特別会計	1,460 万円

▶特別会計…国民健康保険など一般会計とは区別が必要な事業の会計
▶企業会計…水道など料金収入で運営している事業の会計

歳入

市税は、個人市民税、法人市民税とともに新型コロナウイルス感染症の社会経済への影響を考慮し、減収を見込みました。固定資産税のうち償却資産については企業誘致による設備投資が進んでいることから増収を見込んでいるものの、土地については地価の下落、家屋については新型コロナウイルス感染症の特例軽減措置などにより減収を見込みました。

市税の総額では、対前年度 4 億円、4.8% 減の 79 億 5,000 万円を見込みました。

地方交付税は、市税の減収見込みなどを考慮し、対前年度比 1 億 5,000 万円、3.8% 増の 41 億円としたほか、市債は、臨時財政対策債における新型コロナウイルス感染症の影響による特例加算などにより対前年度比 10 億 2,514 万円、54.9% 増の 28 億 9,074 万円としました。

歳出

民生費は、健康増進施設整備事業や福島保育園施設整備事業などにより、対前年度比 2 億 8,145 万円、3.5% 増の 83 億 8,879 万円を計上しました。

衛生費は、新型コロナウイルスワクチン接種事業や健康福祉センター施設改修事業などにより、対前年度比 4 億 6,287 万円、28.7% 増の 20 億 7,699 万円を計上しました。

土木費は、寺井地区都市再生整備計画事業や秋常 14 号線道路改良事業などの終了により、対前年度比 1 億 5,262 万円、7.3% 減の 19 億 2,801 万円を計上しました。

教育費は、博物館建設事業の終了などにより、対前年度比 1 億 7,530 万円、6.2% 減の 26 億 7,197 万円を計上しました。

公債費は、平成 23 年度の長期借入が 10 年経過したことから借換債を発行するため、対前年度比 1 億 2,216 万円、4.5% 増の 28 億 2,494 万円を計上しました。

企業会計		
水道事業会計	収益的支出	9 億 3,940 万円
	資本的支出	6 億 2,060 万円
工業用水道事業会計	収益的支出	4 億 390 万円
	資本的支出	4 億 4,570 万円
下水道事業会計	収益的支出	16 億 7,870 万円
	資本的支出	15 億 9,450 万円
市立病院事業会計	収益的支出	24 億 7,600 万円
	資本的支出	3 億 920 万円

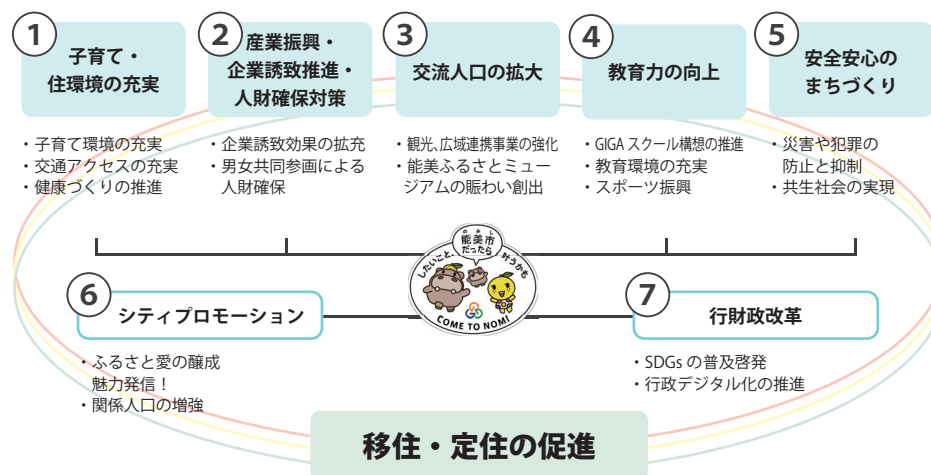
予算編成の方針

令和3年度一般会計当初予算は、編成時期が市長選挙と重なったことから、人件費、扶助費、公債費などの義務的経費と施設管理費等の経常経費を中心とし、国の経済対策等への対応、喫緊の課題への対応に係る経費を盛り込んだ、骨格予算として編成しました。

新規事業や政策判断を要する政策経費につきましては、6月補正予算において、計上を予定しています。

施策・事業の7本柱

主要事業を以下の施策・事業の7本柱に位置付け、編成しました。



新型コロナウイルス感染症対策

「安全安心」、「家計」、「経済」の対策強化を3本の柱として、ワクチン接種をはじめ、新型コロナウイルス感染症対策に必要な予算を計上しました。

全体像とポイント

令和3年度当初予算の一般会計、特別会計、企業会計の予算総額は、406 億 1,480 万円と対前年度比 8 億 7,160 万円、2.2% の増となりました。このうち一般会計の総額は、歳入歳出それぞれ 224 億円となり、前年度当初予算と比較し、5 億 4,000 万円、2.5% の増となっています。

③ 交流人口の拡大



・地域おこし企業人交流プログラム事業（800万円）

三大都市圏に本社を有する旅行会社社員を「地域おこし企業人」として受け入れ、能美市の観光振興にかかる企画提案や着地型観光商品造成事業に従事してもらい、地域を活性化し、新しい人の流れを創出します。

・能美ふるさとミュージアム賑わい創出事業（1,355万円）

能美ふるさとミュージアムが能美の魅力を発信するランドマーク施設となるよう、多彩なイベントを開催し、ふるさと愛の醸成、多様な世代が集う賑わいを創出します。

・宝くじスポーツフェア事業（100万円）

往年のプロ野球名選手による子どもたちへの野球教室や市内選抜チームとのドリームマッチを行います。

・オリンピック・パラリンピック関連事業・聖火リレー関連事業（1,583万円）

東京オリンピック・パラリンピック大会に出場する能美市出身選手を応援します。男子50km競歩の鈴木選手のスピードを体感するイベントや、ひかりをテーマにしたウォーキングイベントなどを開催し、聖火リレーも安全に配慮しながら実施します。

④ 教育力の向上

・学びのSTEAM推進事業（229万円）

市内企業やJASTと連携した3つのモデル事業（子ども未来創造フェスティバル、英語力向上、科学力・ICT活用力向上）を行います。体験学習を通じて児童生徒に課題解決力や価値創造力を身につけてもらい、未知の分野への学習の積極性と意欲の向上を目指します。

・地域運動部活動推進事業（150万円）

国による休日の部活動の段階的な地域移行に向け、石川県の拠点モデル地域として実践研究を行います。陸上、ソフトボール、ハンドボール協会員により、生徒の休日の活動を指導します。

⑥ シティプロモーション

・シティプロモーション事業（1,330万円）

「能美ファンと新しい人の流れを創造すること」を目的に、能美市のブランド力を高め、魅力を積極的に市内外に発信することにより、市の知名度の向上を図り、関係人口拡大、移住・定住の促進につなげます。

・能美市検定実施事業（105万円）

ふるさと愛醸成のため、能美市に関する歴史・文化・自然・暮らしなど多分野にわたる知識の深さを認定するご当地検定試験を実施します。幅広い年代の方が気軽に受験できるよう、三級制の導入や検定試験対策用の観光ツアーを実施します。

その他の主な事業は、市ホームページに「令和3年度能美市予算のあらまし」を掲載しておりますので、そちらもご覧ください。

⑤ 安全安心のまちづくり

・防災情報伝達システム整備事業（1,968万円）

防災行政無線設備の更新に合わせ、情報伝達手段の多重化・多様化を図ります。無線放送だけではなく、いつでも、どこにいても、誰でもが能美市の防災情報を受信できるよう、防災情報伝達システムを整備します。

・権利擁護推進事業（563万円）

認知症や障がいにより、判断能力が不十分な方の権利や財産を守り支援するため、権利擁護について中核となる機関を設置し、広報・相談・利用促進・後見人支援を推進します。

⑦ 行財政改革

・SDGs推進事業（780万円）

能美創生の原動力となる新しい仕組みの構築を目的とし、SDGsの普及啓発を行い、市民ワークショップなどの開催により参加型の話し合いの場づくりを行います。

・マイナンバーカードプロモーション事業（1,200万円）

マイナンバーカードをはじめて申請される方に、「のみ共通商品券」1,000円分を贈呈します。

新型コロナウイルス感染症対策の強化

※予算額は新型コロナウイルス感染症対策分のみとなります。

安全安心対策

・**新型コロナウイルスワクチン接種事業（2億3,685万円）**
新型コロナウイルスワクチン接種のための必要な体制を整備し、ワクチン接種を実施します。

・**新型コロナウイルス検査助成事業（1,400万円）**
医療機関や介護・障害福祉施設などに従事する方や、濃厚接触者で健康観察期間を終えた方が自己負担で実施するPCR検査費用に助成します。

・**定期予防接種事業・任意予防接種助成事業（1,808万円）**
令和2年度に拡充した予防接種の助成を継続します。

・**自治公民館施設整備事業（360万円）**
自治公民館などでの感染症対策に要する衛生用備品の整備費に助成します。

・**情報機器活用推進事業（155万円）**
学校行事の映像を保護者に配信できるソフトのライセンスを購入し、来校者の3密を回避します。

・**行政手続電子化事業（113万円）**
各種申請の行政手続きやイベントの参加申込みなどにおいて、スマートフォンやパソコンから電子申請ができるようにシステムを導入します。

家計対策

・**ママの出産♡子育て応援事業（506万円）**
コロナ禍の中、出産されたママの子育てを応援するため、令和2年4月28日から令和3年3月31日までに出産した方に子ども一人あたり10万円を給付します。

経済対策

・**GWは能美市で過ごす事業（250万円）**
大型連休中の市内消費を喚起するため、商店街などの魅力発信イベントを支援します。



① 子育て・住環境の充実

・結婚新生活支援事業（151万円）

結婚に伴う経済的負担を軽減するため、新生活に必要な新居の取得費用や家賃、引っ越し費用などを支援します。

・健康増進施設整備事業（3億3,572万円）

泉台町地内での新たな健康増進施設整備を支援するとともに、既存のクアハウス九谷跡地には「健康づくり」と「時代を担う子供たちの育成」につながる公園を整備します。

・福島保育園施設整備事業（2億3,127万円）

保育園の民営化に伴い、社会福祉法人めばえ保育園が事業主体となった施設整備を支援します。

・健康福祉センター施設改修事業（1億500万円）

妊娠、出産、子育ての段階に応じた切れ目のない包括的な支援及び健康増進を推進する施設として、令和3年度から2年計画で改修します。

② 産業振興・企業誘致推進・人財確保対策

・男女共同参画推進事業（199万円）

誰もが「自分らしさ」を輝かせ、「暮らしやすい能美」を実現できるよう、県外で活躍する市出身の女性をパネリストに招き、フォーラムを開催します。

・U・I・Jターン就職促進事業（360万円）

SNSや就職支援専門誌などで市内企業のリクルート情報を発信するほか、市内企業就職に伴う移住を支援する家賃補助制度などによりU・I・Jターン就職を促進します。

